

国際地域研究の地平線

— 函館からの出発 —

参加
無料

プログラム

14:45～15:45 基調講演

現代世界と国際地域研究

田中 明彦 (国立大学法人政策研究大学院大学長・前JICA理事長)



田中 明彦 氏

国立大学法人政策研究大学院大学長。1981年マサチューセッツ工科大学Ph.D.(政治学)。2009年～2012年東京大学副学長。2012年～2015年国際協力機構(JICA)理事長、2017年4月より現職。

専門分野は国際政治理論、開発協力、アジアの国際政治、日本外交。著書に『新しい「中世」』(日本経済新聞社、1996年、サントリー学芸賞受賞)、『ワード・ポリテイクス』(筑摩書房、2000年、読売・吉野作造賞受賞)、『アジアのなかの日本』(NTT出版、2007年)など。2012年に紫綬褒章受章。

15:55～16:40 講演

1. 国際地域学の地平

「国際」と「地域」をつなぐ視座

古地 順一郎・池ノ上 真一 (北海道教育大学函館校准教授)

2. 「知識」が繋ぐ地域間ボーダーレスネットワーク

田柳 恵美子 (公立はこだて未来大学教授)

3. 地域エンパワーメントによる課題解決の戦略

渡島大沼の水環境問題解決を事例とする戦略的モデルの提案

田中 邦明 (北海道教育大学函館校教授)

16:50～17:50 パネルディスカッション

2018年6月29日 (金)

14:40～18:00

北海道教育大学函館校

第14講義室

